広報
さめがわ

昭和62年
10月号
No. 406
編集兼発行
鮫川村役場
塙町佐藤印刷所

交通安全を訴える 鼓笛隊パレード



秋の全国交通安全運動の鼓笛隊パレードが、九月二十一日午後一時三十分から村中心部の国道三四九号線で繰り広げられました。

交通死亡事故ゼロ千日達成を記念したもので、鮫川小学校の四～六年生の鼓笛隊百人と村交対協、交通安全協会、交通安全母の会、ライオンズクラブ役員ら総勢百五十人が、広畑地内から鮫川小学校までの約二キロをパレードしました。

鼓笛隊が通ると地区の人たちが沿道に出て、カメラを向けたり、拍手と声援を送っていました。

10月1日～31日　体力つくり強調月間
10月17日～23日　薬と健康の週間
10月1日～12月31日　共同募金運動

今月の人口
(10月1日現在)

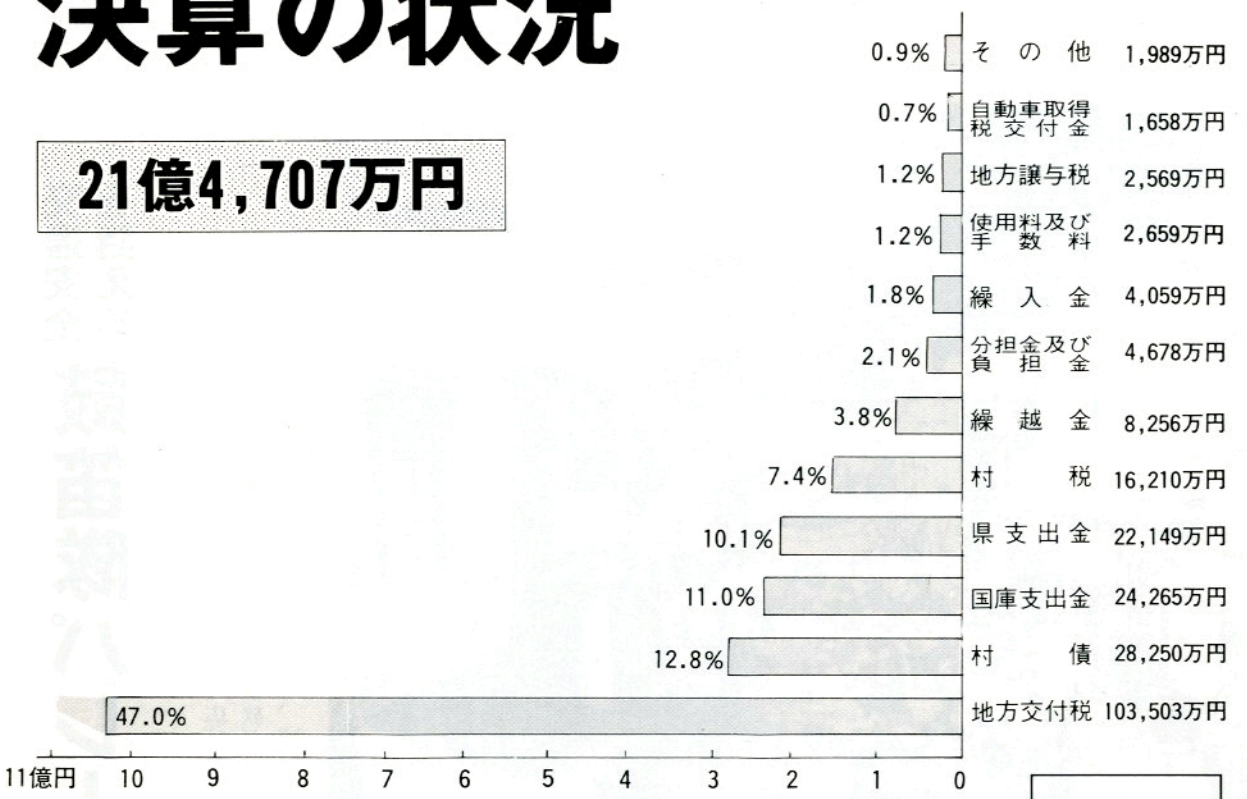
		前月比
人口	5,451	(＋3)
男	2,694	(＋3)
女	2,757	(　0)
世帯数	1,133	(　0)

決算の状況

21億4,707万円

昭和六十一年度歳入歳出決算は、一般会計、特別会計とも九月二十二日の定例村議会で認定されました。
次に、その決算状況をお知らせします。

図1 歳入



歳入決算の状況

歳入決算の状況は図1のとおりで、総額が二二億二四五万三、一四四円となり、前年度に比べて一・八%の増となりました。

費目別にみると、地方交付税がトップで、全体の四七%を占めています。伸び率は六・一%にとどまり、年々その伸び率が低くなってきています。

国庫支出金は、災害復旧事業費、道路橋りょう費の増により、四七・三%と大きな伸びとなりました。

村税は、給与所得等の伸びにより村民税が伸びたことと、評価替等による固定資産税の増によるものです。

県支出金は三四・八%の減となりましたが、これは新農構事業、飼料基盤整備事業の減によるものです。村債は、青少年広場整備事業の終了により一二・八%の減となりました。財産収入の六一%の減は、第一工業団地の用地売払いが前年度で完了したためです。

決算収支の状況

(単位：円)

区分	昭和61年度
歳入総額 A	2,202,453,144
歳出総額 B	2,147,066,983
歳入歳出差引額 A−B=C	55,386,161
翌年度へ繰り越すべき財源 D	6,940,000
実質収支額 C−D=E	48,446,161
単年度収支額 F	7,392,286
積立金 G	64,585,818
積立金繰出分 I	40,000,000
実質単年度収支額 F+G−I=J	31,978,104



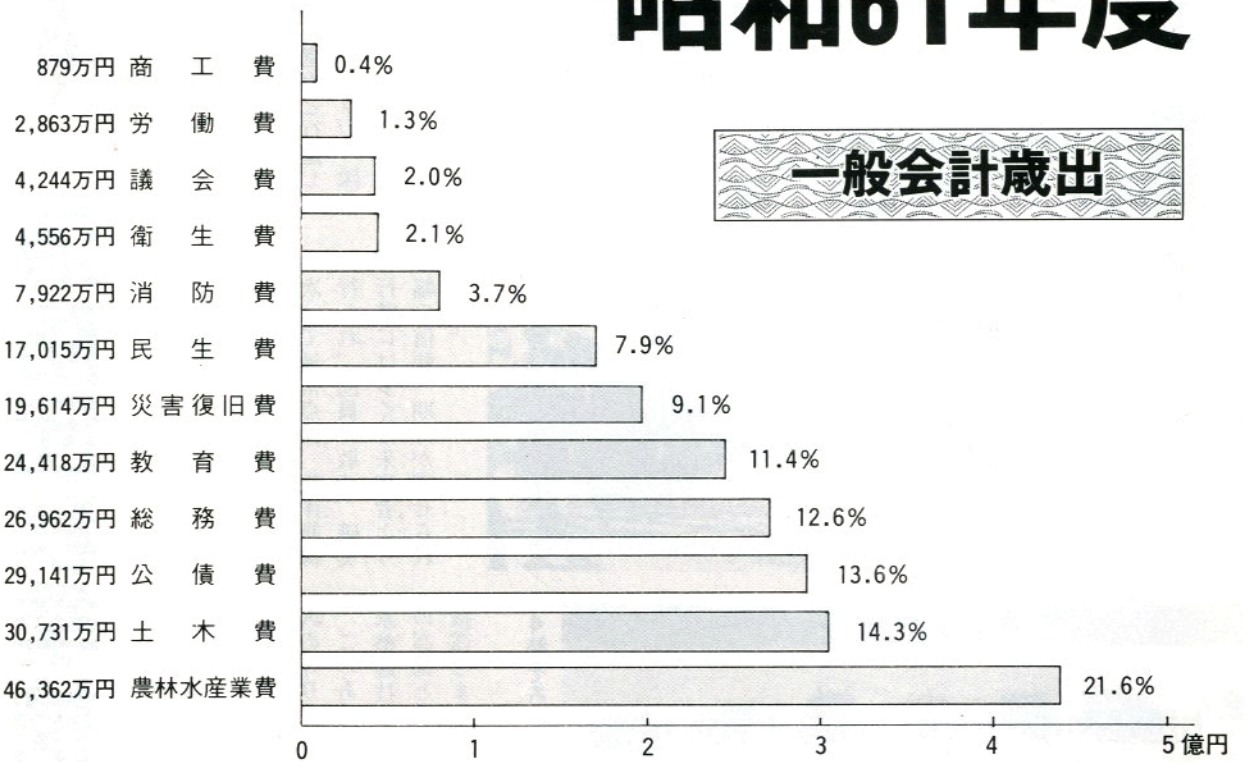
◀さぎり荘北側に完成した村営住宅

昭和61年度

歳出

図2

一般会計歳出



歳出決算の状況



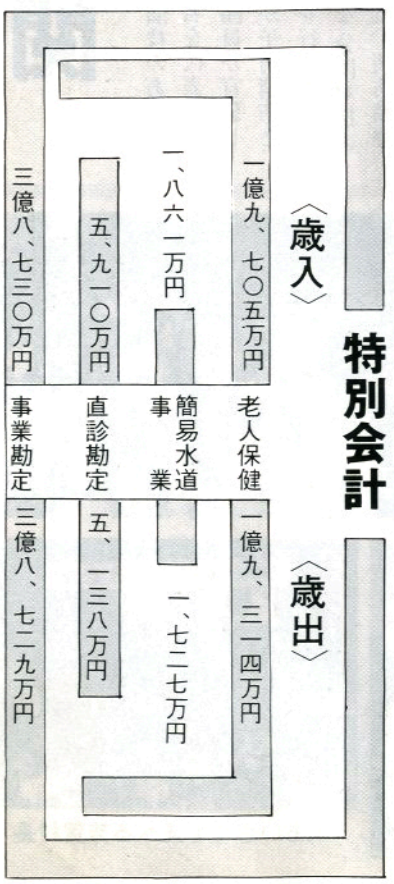
▲夜間照明付きの多目的コートが完成

歳出決算の状況は図2のとおりで、総額で二一億四、七〇六万六、九八三円となり、三・二%の増となりました。

総務費は、財政調整基金積立金の増によるもので、衛生費は、東白川地方町村衛生処理組合負担金の増によるものです。土木費は、村道整備事業費と村営住宅建設事業費の増で、災害復旧費は、八月の集中豪雨による災害復旧事業の増によるものです。

農林水産業費は、新農構事業、農道・林道整備事業費の減によるもので、商工費は第一工業団地用地取得費を前年度で繰上償還したためです。

公債費は、昭和六十一年度末の現在高は十九億五、三二七万六千円となっています。





▲堂々の市内行進

意気盛ん！ 消防団秋季検閲

恒例の消防団秋季検閲が、秋晴れの十月三日、青少年広場で行われました。

検閲に先立ち広畑、新宿、道少田地内を堂々と行進し、青少年広場では、ラッパ隊の吹奏により整然と分列行進を行いました。

式では、無火災祈願の黙とうに続いて、松崎団長、検閲官の芳賀村長あいさつ、蛭田議会議長、県南行政事務所長らが祝辞を述べました。

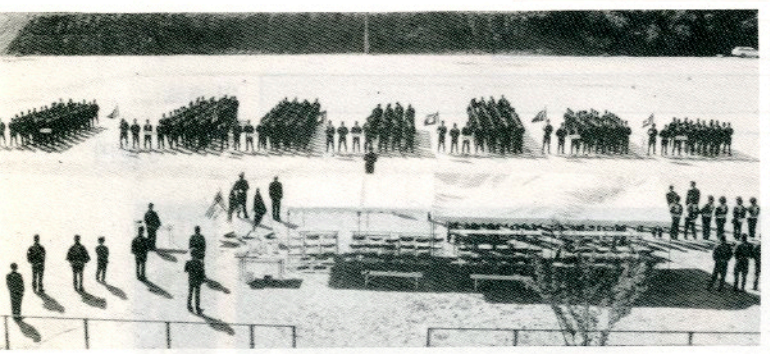
次いで通常点検、規律訓練が行われ、団員の敏速、確実な行動には多くの来賓者より全幅の信頼、期待が寄せられました。

消防操法模範演技のあと、新入団員四十三名を代表して、第二分団の須藤団員が宣誓し、最後に松崎団長が予防消防と火の守りの誓いを行いました。

このあと壮烈な分団対抗の水勢競技も行われ、消防精神の高揚と消防団活動の一端を披露しました。



▶キビキビした動作の分列行進



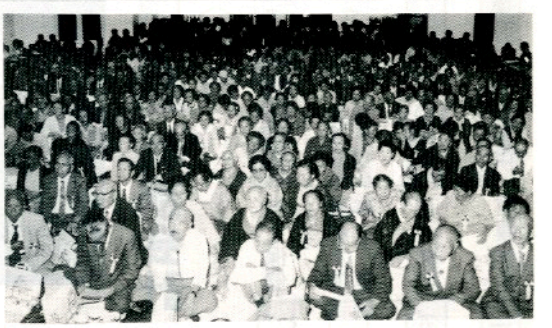
◀勢ぞろいした鮫川村消防団

敬老会

敬老の日の九月十五日、村敬老会が午前十時から山村開発センターで開かれ、六百人を超える高齢者でにぎわいました。

まず、芳賀村長があいさつを述べたあと、八十歳と八十八歳（米寿）になられた高齢者に記念品が贈られました。

つづいて、結婚五十年以上の金婚夫婦九十八組を代表して江田清さん夫婦に村から「夫婦だるま」が贈られました。



▶超満員となった会場



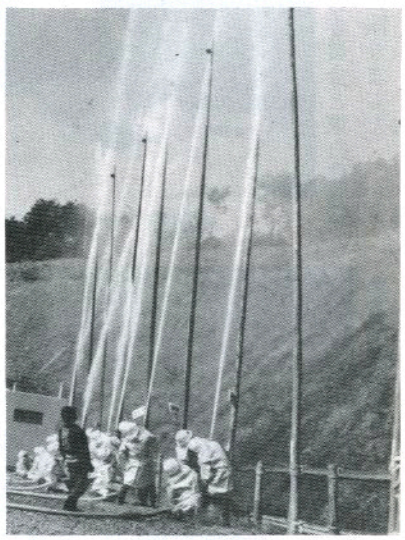
98組の金婚夫婦を表彰▼



▲あいさつを述べる芳賀村長



▲通常点検を受ける消防団員



壮烈な水勢競技

繰返すな山林大火災

真剣に火災防御訓練

真坂地内

九月二十七日の早朝、午前五時五十分から、真坂地内で火災防御訓練が行われました。

消防団、消防分署、鮫川駐在所から約百人が参加。

真坂地区の阿弥陀堂付近から出火し山火事となり、付近の住家が危険となったとの想定。

まず、一一九番による通報、同報無線による村内一斉緊急放送、消防団員及び消防機関の現場への出動、水利部署の選定、ポンプ中継による放水、ジェットシューター隊による山林消火、指揮命令、伝達要領の修得、現場付近の交通整理等を重点に、訓練が行われました。

特に四月には、本村で大規模な山林火災が発生し、貴重な山林資源が焼失する大災害で、消火活動の困難さを、身をもって体験しているため、皆真剣に訓練に参加しました。



▶小型ポンプを部署する消防団員

退職消防団員に報償金を交付

去る九月四日、山村開発センターにおいて、永年にわたり、消防活動に尽力され、今春退団された四十六名に、芳賀村長から退職報償金が支給されました。

支給のあと、芳賀村長、松崎消防団長から永年の消防活動とご労苦に対し、感謝の言葉が述べられました。

演歌や踊りで♪♬楽しいひととき

来賓祝辞のあと、青生野小二年の笹島あをえさんと、鮫川中一年の宗田真くんが作文を朗読し、矢吹茂さんから謝辞がありました。

このあとの慰安演芸は、お母さんコーラスのオープニングショーで始まり、第一部がマジックショーと演歌歌手の中川里美ショー。第二部ではふる里芸能クラブの踊りや民謡が披露され、楽しいひとときを過ごしていました。



▲お母さんコーラスのきれいなハーモニー



▲演歌の数々を聞かせてくれた中川里美ショー



▶ふる里芸能クラブの皆さんの唄と踊り

制度の紹介

新・造林補助制度

人工林、天然林の幅広い山づくりのための費用に、国・県が助成する「造林補助制度」ができました。

この制度では、苗木の植付け、下刈り、除伐等の作業経費が補助対象となります。また、不良木等のぬき伐り及び樹下への苗木の植付け等の作業経費も補助対象となり、不ぞろいな山の不良木等の伐倒と造林ができます。

さらに、しいたけ原木としてのナラ、クヌギ等の造林、有用広葉樹としての用材林造成のためのエンジュ、ケヤキ、ミズキ等の造林、広葉樹伐採跡地の有用広葉樹天然更新のための不用萌芽の除去等も補助対象となります。

この補助制度について詳しく知りたい方は、森林組合、役場経済課、または林業事務所にお問い合わせください。

緑のオーナー募集中

石川営林署では、今年も緑のオーナー（国有林の分収育林）を募集しています。この機会に、あなたも森林の持主になってみませんか。

この制度は

◎国有林のスギ等人工林（三十年生）の立木について

◎一口五十万円の負担をいただき、契約を結ぶもので

◎契約後は、国が責任をもって育て、管理します

◎昭和八十二年に立木を販売し、持分に応じて収益を分配します。

公募している森林

◇**場　所**　古殿町オテマ国有林

◇**樹　種**　スギ三十年生

◇**契約期間**　二十一年間

◇**募集口数**　六十五口

ご希望の方には、随時現地を案内します。詳しくは石川営林署庶務課（☎二六－二一三一）へお問い合わせください。

村教委と高校分校に
防犯ブザーを贈る

東白川防犯協会鮫川支部

東白川防犯協会鮫川支部では九月二十九日、防犯ブザーを村教育委員会と東白農商鮫川分校に贈りました。



▲防犯ブザーを手渡す松崎支部長

村内での犯罪を未然に防止しようと贈ったもので、松崎支部長と吉津鮫川駐在所主任が村教委と鮫川分校を訪問し、それぞれ手渡しました。

防犯ブザーは、かなり大きな音が出るため、痴漢よけなどに偉力を発揮しそうです。



▶富田地内のテント村の皆さん

村内7カ所で
交通安全テント村

秋の全国交通安全運動初日の九月二十一日、交通安全テント村作戦が午後三時三十分から村内七カ所で行われました。

各テント村には交通安全協会、交通安全母の会、交通指導隊などが参加し、ドライバーに風せんやチラシなどを配り、交通安全を呼びかけました。

また、このテント村会場を芳賀村長、藤田安協会分長らが訪問し、激励しました。

犬は正しく飼いましょう

10月15日～11月14日までは、県下一斉に「放置犬等一掃運動」が行われます。

他人への迷惑を考え、愛情と責任のある飼い方をしてください。

〝飼い犬は、年一度の登録と予防注射を忘れずに〟

保健だより

精密診査は必ず受けましょう

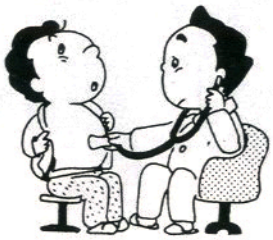
住民検診の結果、要精検、要医療と判定された方、受診はお済みでしょうか？

検診は、健康に異常があれば、早く見つけて早く治すために実施します。異常の可能性がある人がせっかく発見されても、精密診査を受けなければ、確実な診断ができません。また「病気」だったらどうしようと不安で、精密診査を受けるのをためらっている人が中にはあるようですが、まだ病気と決ったわけではありません。

早期に病気を見つけられれば、早期に治療できるのですから、あなたも是非、精密診査を受けましょう。

なお、受診する時は次のものを忘れずに持参しましょう。

○検診結果通知書
○健康保険証
○健康手帳



10・11月健康カレンダー

種別	実施日	対象者	受付時間	会場
4カ月児健診	10月14日(水)	62年6月生まれの者	午後1時～2時	棚倉保健所
4カ月児健診	11月11日(水)	62年7月生まれの者	午後1時～2時	棚倉保健所
乳児健診	10月23日(金)	61年12月・62年3月生まれの者	午後1時15分～30分	山村開発センター
乳児健診	11月27日(金)	62年1月・4月生まれの者	午後1時15分～30分	山村開発センター
3才児健診	10月28日(水)	59年8月・9月生まれの者	午後1時15分～25分	山村開発センター
1才6カ月児健診	10月28日(水)	61年2月・3月生まれの者	午後1時40分～50分	山村開発センター
2才児健診	11月10日(火)	60年7～10月生まれの者	午後1時15分～30分	山村開発センター

※各健診には母子健康手帳を持参してください。
※詳しい日程等は別途通知しますが、変更する場合もありますのでご承知ください。

ご存じですか 肺がん検診

肺がんは、早期発見されると九〇%近く治せるようになりました。〝あなたも、肺がん検診を受けてみませんか〟

▽対象者
○五十才以上で喫煙指数（一日本数×年数）六〇〇以上の者
○六カ月以内に血痰のあった者
▽方法
希望される方は、十月十九日～十月二十三日までの間、村診療所で問診を受けます。その際、喀痰採取容器を配布しますので、早朝痰を三日間連続で採取し、村診療所に持参するようになります。
▽検診料　一、〇〇〇円

予防接種メモ

ポリオってなに？

ポリオ（急性灰白髄炎）は小児マヒとも言われ、手足の運動マヒなどの後遺症を残すため、恐れられてきた伝染病です。しかし、ポリオ予防生ワクチンが投与（昭和36年）されるようになってからは急激に減少し今では国内の発生はほとんどみられませんが、生ワクチンを飲まない子供が増えれば、再びポリオになる子供が増えてきます。

▽**症状**
感染の初期は、発熱を主とするかぜ症状ですが、熱が下がるにつれてマヒを起こします。

▽**接種時期と受け方**
生後3カ月から48カ月の間に、6週間以上の間隔で最低二回飲みます。なるべく18カ月までの間に受け終るようにしましょう。

▽**注意すること**
○その時、下痢をしている子
○麻しん、風しん、おたふくかぜのワクチンを受けて1カ月以内の子
○ワクチンを飲ませた直後の授乳は避けましょう。
○下痢させない食べ物を与えましょう。





にぎやかに秋祭り

十月一日は、村の統一祭礼の日。今年は豊作という見通しもあって各地で多彩な行事がにぎやかに繰り広げられました。



赤坂西野の熊野神社境内では、伝統の青年相撲が行われ、チビッコも交っての相撲の妙技に、熊野の森に歓声がこだましていました。







赤坂中野では、青年みこし、子供会みこし、保育所みこしなどが市街地をねり歩き、お祭り気分を盛り上げました。

鮫川勢が大活躍

東白川小学校陸上競技大会

第一回東白川小学校陸上競技大会が、十月二日午前八時半から棚倉町運動広場で開かれ鮫川勢が大活躍しました。

特に男子の部では、七種目のうち四種目を制するなど、日頃の練習の成果が発揮されました。

成績は次のとおりです。

◇男子▽八十メートルハードル①柿沼崇（鮫川）13秒2▽千メートル①松本和（富田）3分25秒8②矢吹智（西野）④松本寿男（鮫川）▽走高跳①坂本長生（富田）1メートル29▽走幅跳③芳賀浩二（西山）▽ソフトボール投①芳賀正洋（渡瀬）66メートル76②芳賀篤徳（鮫川）▽四百メートルリレー②鮫川小59秒2

◇女子▽八十メートルハードル⑤早川桐子（鮫川）▽八百メートル③円井こずえ（鮫川）⑥霜田知子（西野）▽走高跳②緑川エミ子（鮫川）、岡部重美（青生野）＝1メートル15▽走幅跳③我妻貴美子（西山）▽ソフトボール投④佐川和枝（鮫川）▽四百メートルリレー③西山小1分2秒4⑤鮫川小1分3秒1

バイキング給食

幼稚園と児童館で



村学校給食センターでは九月二十五日、鮫川幼稚園と西山児童館で「バイキング給食」を行いました。

楽しい食事の体験と食事のマナーを身につけてもらおうと行ったもので、給食センターでは初めての試みです。

献立は、主食がチャーハン、主菜が焼きとり、イカフライ、副菜がほうれんそうのゴマあえと、ひじきの油炒め。生野菜がレタスときゅうり（ドレッシング付）で、これにくだものと飲物がつきました。

子供たちも初めてとあって最初はとまどっていましたが、盛りだくさんの各コーナーから思い思いの料理を器にとって食べていました。子供たちからは大変好評で、「おいしい、おいしい」と次々におかわりをしていました。


▶草むしりをする児童たち

青少年広場を清掃

鮫小ＪＲ活動

鮫川小学校では、秋のＪＲ活動のひとつとして、村青少年広場の清掃を九月二十九日行いました。

この日は全校生徒百八十が参加し、グランドの草むしり、トイレ、ベンチの清掃などが行われ、広場はすっかりきれいになりました。

文芸



俳句

上　高坂　蚯切

妻逝きて三たびの彼岸緋の芙蓉

反　田　小山田清哲

高原の湖深々と湖を抱く

道少田　山本五十鈴

穂芒の流れ故郷の顔に逢う

新　宿　斉須　信子

こぼれ萩うつむいて過ぐ中学生

押　野　山本　恵子

秋晴れの一日童話読みひたる

鮫川高校　沢　草二

山火事の残像曳いて鰯雲

大　塩　矢吹　呂孝

夕涼む端居の膝に孫を乗せ

道少田　山本　朗史

大釜の煮いている息芙蓉咲く

宿ノ入　田中　義明

夏大根辛きをおろし農守る

横　座　矢吹　茂

秋茄子を漬けて農継ぐ嫁御かな

短歌

新　宿　杉山　忠男

時生かす意欲も湧かず日すがら降る秋雨にこもり残生を想う

名　下　須藤美代子

たわやすき口語に鋭く光るものありて若心かるるサラダ記念日

折　戸　阿久津ミツ

細々と降る秋雨にぬるる庭朝茶くみつつ夫となかめる

酒　垂　石井　カヤ

東京に住む孫ピカピカの一年生ランドセルにかくれる小さき身体

新　宿　関根　京子

病む人に不向きな花を思いたり首たる、バラにわが身重ねつ

広　畑　岡部ヒサ子

江竜田の滝を初めてみると言う白寿の姑を夫は背負いゆく

青生野　吉成　タカ

ネオン街出でて夜更けの帰途走る右に左に月影仰ぎ

越　虫　星　武

山鳩は日毎牛舎に飛び来たり慣れいて餌あさる牛舎をめぐり

関　口　藤田　マサ

孫まきし糸瓜は生えて棚に這へ黄の花咲けば伸び垂るる様待つ

巡ケ作　鈴木　米子

玄関のガラス戸に姿映し見て満足らしく子は出かけゆく



農委だより

足腰の強い農業経営を確立

農地流動化推進強化月間

10月1日～11月30日

農産物輸入の自由化功勢や農産物価格の引き下げ、さらに生産調整が進められる中で、農業生産のしっかりした担い手の確保と農地の有効利用が農政上の重要課題になっています。

農業委員会では、この課題に対応するため、農地の流動化を進めて、中核的担い手農家に農地を集積し、生産性を向上させ、足腰の強い農業を確立させる運動を積極的に進めています。

この「運動」は、これからの農業の構造を変える政策として増々重要となり、そのため、全県的に十月から十一月を「農地流動化推進強化月間」としました。

農地流動化は、安心して農地の貸し借りができる制度で、貸し手、借り手それぞれに次のような特例・特典がありますので、農用地の有効活用を図りましょう。

〔貸し手の特典〕

○貸しても約束の期限がくれば、離作料を支払うことなく確実に返してもらえます。

○貸し手には、農地流動化奨励金が交付されます。（別表）

○離農給付金（六十二万円）の特典とも結びつきます。

○小作料の一括前払いをうけることもできます。

〔借り手の特典〕

○契約した期間は安心して利用でき、期間満了後も貸し手との話し合いにより契約更新もできます。

○小作料の一括前払いを行う場合は、経営規模拡大資金の貸付けが受けられます。

詳しいことは、農業委員会にご相談ください。

農地流動化奨励金

（10a当たり）

貸付期間	新規	更新
3年以上6年未満	8,000円	—
6年以上10年未満	20,000円	16,000円
10年以上	30,000円	24,000円

今年の水稲作柄状況

平年作より「やや良」



▲馬場地内の水稲作況調査をする農業委員

九月二十一日、村農業委員会で水稲の作況調査を村内一円にわたり行いました。

今年の水稲作柄状況は、八月上旬前半の異常低温期を除き、気温は全般に平年並みから高めで、日照時間も多照で経過したため、水稲は昨年に続き高い収量が見込まれています。

生育状況をみますと、四月から五月にかけての干ばつのため、田植時の苗は短かめでした。田植後の五月後半が高温に経過したため、活着は順調で、六月上旬の異常高温で苗は急速に伸長しました。梅雨入り以降は平年並みの気温でありました。

その後、最高分けつ期、幼穂形成期に当る七月の一カ月間は、高温・多照に推移したので、稲は、長草傾向に転じ、このため稈長も穂長も平年並みから長めになりました。

八月上旬前半は異状低温でその後平年並みから高温で推移し茎数増加となりました。

稲体は平年並みの硬さで、葉色の退色はやや早い時期から始まりましたが、その後、退色が緩慢で、穂数増加になりました。

もみ数は、四月から五月にかけての干ばつ等により、乾土でありましたが、田植後の高温・多照で土壌還元が進み栄養生理が円滑化しました。又例年発生する幼穂伸長期、分化期の低温障害、イモチ病などの病害発生が少なかったため、作柄は平年並みから平年を上回っています。

今後は、乾燥調整に注意しましょう。

本年の水稲品種別作付特徴

村の平坦部は、チヨニシキが増加し、高冷地においては、タカネミノリの作付が増加しています。

公民館だより

ゲートボールとグラウンドゴルフ
ふるさと少年教室

ふるさと少年教室第四回講座は、九月二十七日(日)午前九時から青少年広場で開催されました。

講座の内容は、須藤栄恭さん、矢吹喜一さん、鈴木正利さん、佐藤周二さん、鷲野谷満さんを講師にお迎えしてゲートボールの指導を受けました。ほとんどの参加者は初めてのゲートボールでしたが、講師の方々から「初めてにしてはルールや技術ののみ込みが早く、教えるのに張り合いがあります」と評をいただきました。ルールや技術を学んだ後、参加者で六チームを編成して試合を行い熱戦を展開しました。

昼食後はグラウンドゴルフを個人フレーで行い、最少打数をめざし参加者一同真剣にフレーを行いました。

清掃後、別れをおしみながら午後三時三十分解散しました。



▲ゲートボールの指導を受ける参加者

婦人講座のお知らせ

婦人の立場から、よりよい考え方・生き方を学び、明るく豊かな家庭を築くことを目的とした婦人講座を次により開催しますので、皆様のご要望をお寄せください。

一、主催　鮫川村公民館

二、対象者　村内居住の成人女性

三、日時・会場　各地区の希望に応じます。

四、受講料　無料（教材費は個人負担）

五、連絡先　鮫川村公民館か鮫川村婦人会各分会長

六、講座内容例　▽くらしと法律▽税のはなし▽成人病とその予防▽人生と生きがい▽食事と健康▽村の行財政▽青少年の家庭教育▽母親の行う性教育▽料理教室▽着付け教室▽各ダンス教室▽婦人のための軽スポーツ

（この外希望に応じて講座を開催します）



▲昨年の東石地区婦人講座

日頃の健康管理を学ぶ
社会学級第五回講座

社会学級第五回講座は、九月二十一日中央教室、九月二十二日西山教室、九月二十四日西野教室、九月二十五日富田教室、九月二十九日渡瀬教室、九月三十日青生野教室がそれぞれの会場で開催されました。

講座の内容は、講師に棚倉保健所保健婦菅野智子さん、宮田良子さん、村保健婦村山通子さんをお迎えして「健康教室」を行いました。映画や講話で日頃の健康管理の大切さを学びました。



▲中央教室のみなさん

委員紹介

任期満了に伴う鮫川村公民館運営審議会委員と鮫川村山村開発センター運営委員会委員が十月一日付で次の方々に委嘱され、第一回目の委員会が十月五日に山村開発センターで開催されました。

氏　名	役　職
小峰　孟	鮫川小学校長
宗田勇気	鮫川中学校長
板垣　長	東白農商高校鮫川分校長
須藤英一	農業協同組合長
吉田義一	土地改良区理事長
須藤栄恭	老人クラブ連合会長
生田目一広	青年会長
宗田セキ	婦人会長
青戸孝夫	連合ＰＴＡ会長
宗田　稔	農業改良推進員会長
蛭田　一	議会議員
石井利雄	議会議員
矢吹啓松	教育委員長
根本　伝	体協会長
國井嘉康	農業委員会長

行政相談週間

10月11日～17日

みなさんが国や県、村など役所の仕事についての苦情や要望などがあるとき、いつでも相談に応じてくれる人が「行政相談員」です。

相談ごとがあるときは、毎月行う相談会場に行かれるか直接相談員の自宅を訪れてもよいし、電話でも結構です。

相談は無料で、秘密は守られます。

今月の相談会は

10月20日　10時～14時

開発センターで行います。

◇行政相談員

赤坂西野字仁田　緑川操

（☎四九－二三六六）

心あたたまる寄附

（村社会福祉協議会）

○鍬木田　生田目丈夫様

亡大関リツ様の遺志により

三〇、〇〇〇円

○青生野　山形ハツ様

亡父（貞造様）の遺志により二〇、〇〇〇円

○東白若人の祭典実行委員会

代表　藤田浩美様

八八、五〇〇円

共同募金

10月1日～12月31日



ご協力をお願いします

赤い羽根共同募金運動は、今年で四十回を迎えました。

今年も十月一日から十二月三十一日まで、全国で共同募金運動が行われています。

昨年お寄せいただいた皆さまの善意は、福島県共同募金会を通じて、民間社会福祉施設や民間社会福祉団体に届けられ、有効に使われています。今年も、皆さんのあたたかなご協力をお願いします。

心配ごと相談

10月20日（火）

午前10時～午後3時

山村開発センター

なお、午後1時～3時までは弁護士による相談を行いますのでご利用ください。

おめでた

八　月

岩野草　松崎愛美　父松崎千弘

大戸中　小松　翼　父小松　平

九　月

大平　関根滋三　父関根芳一

鬼越　圓井靖彦　父圓井彦徳

大戸中　小松晋也　父小松則之

関口　蛭田　亨　父蛭田和彦

おくやみ

九　月歳　世帯主

前田　前田トキ子58　前田重男

青生野　山形貞造86　山形ハツ

児童手当支払のお知らせ

児童手当は、10月9日に鮫川農協口座に振込みましたので、お受けとりください。

休日の在宅当番医

月日(曜)	当番医院 棚倉町	塙町	石川町
10月18日(日)	薄葉	—	矢吹
25日(日)	大木	中島	田中(内)
11月1日(日)	中央病院	車田	石川中央
3日(火)	和田	根本	大野
8日(日)	阿部	厚生病院	円谷・三瓶(胃)

ゴミの収集日

収集コース	種別	10月	11月
江竜田～中野町～中山～田尻～彦次郎～反田～前沼～広畑～湯ノ田（可のみ）～役場～農協ストアー～保育所コース	可燃物	19.22 26.29	2.5.9.12.16 19.26.30
	不燃物	23	6.20
新宿橋～農協倉庫～給食センター～道少田～大塩～宿ノ入コース	可燃物	19.22 26.29	2.5.9.12.16 19.26.30
	不燃物	23	6.20
鮫中～真坂～寅卯平～茅～酒垂～滑石～折戸～水口～官沢コース	不燃物	22	5.19
越虫～青生野～葉貫～戸草～蔵の草～湯ノ田～中沢コース	不燃物	21	4.18
石井草～前田～鬼越～戸倉～菅田～沼野沢～岩野草～薄ケ久保コース	不燃物	—	13
官代～楢久保～遠ケ竜～内ケ竜コース	不燃物	23	6.20

※　休日は、可燃物・不燃物を出さないで下さい。
※　ゴミは、収集日の朝に出して下さい。

塙せり市場だより（62・9・20）

性別	頭数	取引価格 最高	最底	平均	平均体重	平均月令
	頭	千円	千円	千円	kg	月
雌	139	615	226	361	248	9.8
去勢	129	586	164	408	276	9.3
計	268			384	261	9.6

今月の納税　村県民税(3)・国民健康保険税(5)・国民年金保険料　納期限10月26日(月)